

R5 7月 アスパラガス栽培管理

アグリ技研（株）

日	生育期	肥培管理
1日	栄養成長期	①二次葉や側枝の整理と硬化対策（濃緑） <u>（当初の擬葉と二次葉のバランスは10～20%程）</u> ②擬葉に艶の無い圃場では、3～5日置きに葉面散布 （コラーゲン・ラボ500倍にクドグリーン500倍の混用） ③収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.0～1.5袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月2～3回で10kg/10a） (3)（液肥のウルル10号は月に2回で20～30kg/10a）
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		
7日		
8日		
9日		
10日	草勢維持	①収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.0～1.5袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月3回で10kg/10a） (3)草勢コントロールにPKゴー2000倍の葉面散布 ②斑点性の病害を主に防除
11日		
12日		
13日		
14日		
15日		
16日		
17日	生殖成長期	①高温乾燥、晴天日には少量多回数灌水 （燐芽群の乾燥により収穫茎の品質低下を抑制） ②発根促進や土壌環境改善対策 （アミクエを月3回10kgを灌水処理） ③光合成促進対策に葉面散布 （コラーゲン・ラボ500倍にクドグリーン500倍の混用）
18日		
19日		
20日		
21日		
22日		
23日		
24日	草勢維持	①光合成促進対策には3～5日置きに葉面散布 （コラーゲン・ラボ500倍にクドグリーン500倍の混用） ②収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.0～1.5袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月3回で10kg/10a） (3)（Nを効かす場合はウルル10号も施肥）
25日		
26日		
27日		
28日		
29日		
30日		
31日		
ポイント	アスパラガスの光合成適温は15～25℃、地温は25℃、夜温は30℃まで日中のハウス内温度を極力抑える工夫や地温の下温対策を講じ品質・収量安定に努めましょう。	